

シルバー阿南

ありがとう30周年

設立記念
特集号

No.57



神崎幼稚園児・老人ホーム福寿荘入居者・シルバー会員による「30」の人文字

会員数

(平成28年11月末日現在)

男 516人
女 330人
計 846人



目次

- お祝いのことは…………… 2～3
- 設立30周年記念式典…………… 7
- グラフで見る30年…………… 4～5
- 事務局からのお知らせ…………… 8
- 写真で見る30年…………… 6

30年前の設立趣意書には「地域社会に開かれた自主的団体として、地域住民及び地域諸団体の協力を得ながら、高齢者の働く機会を確保するとともに福祉の増進に努め、活力のある地域社会を目指す」と、その目的を記しています。これまで幾つもの難題はありましたが、先輩たちの柔軟な発想による果敢な攻めの姿勢と、模範的な運営基盤の確立により地域に信頼され必要とされる団体となっています。

今後におきましても、諸先輩が築き上げて上げたセンターの未来を志向し、役員や会員の皆様としっかりスクラムを組みながら、「自主・自立・共働・共助」の旗の下、「魅力あるセンター」を目指し、新たなスタートを参りますので、皆様方の更なるご協力とご支援をお願い申し上げます。

当センター事業は設立以来、順調に推移して参りましたが、平成20年ごろから長引く経済不況や補助金の削減政策等により、厳しい状況が続いております。こうした状況を打開するため、10年間の長期事業計画を策定し、2回の見直しを行いながら、経費の削減と共に派遣事業等を積極的に推進することで、就業機会の拡大と会員の拡大に努めており、平成27年度では契約額で約3億4千万円、会員数は938名となりました。

公益社団法人阿南市シルバー人材センターは、本年設立30周年を迎えることが出来ました。これもひとえに、諸先輩方及び会員の皆様のご尽力と市当局をはじめ各事業所並びに地域住民の皆様のご支援の賜物であり、改めて心より敬意と感謝を申し上げます。

顧みますと、小規模阿南市シルバー人材センターとして誕生し、昭和61年11月に設立総会を開催、翌62年3月には社団法人阿南広域シルバー人材センターとして法人登記されました。設立当初179名の会員でスタートし、契約金額は65万8千円でありました。その後、平成18年には市町村合併による名称変更が行われ社団法人阿南市シルバー人材センターに、そして平成23年3月には「公益社団法人」として出発をいたしました。



理事長 田上敏幸

設立30周年を迎えて



お祝いのことば

徳島県知事 飯泉嘉門

この度、公益社団法人阿南市シルバー人材センターが、記念すべき設立30周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴センターにおかれては、昭和61年の設立以来、30年の長きにわたり、高齢者の方々の雇用の安定や技能・技術の習得をはじめ、ボランティア活動を通じて社会参加の促進などに積極的に取り組まれ、活力ある地域社会づくりに多大なるご貢献を賜っております。

これもひとえに、歴代理事長、役員、会員の皆様のおかげで、心より敬意と感謝の意を表す次第であります。

さて、徳島県は、平成27年の国勢調査抽出速報集計結果によると、総人口に占める65歳以上の割合、いわゆる高齢化率が、全国平均26.7%を大きく上回る「31.2%」の「全国第5位」であり、既に多くの地域で高齢者人口がピークを迎えつつある「長寿先進県」となっております。こうした中、高齢者の方々の雇用の安定、その中核を担うシルバー人材センターのご活動には、地域社会からこれまで以上に大きな期待が寄せられております。

県では、高齢者の方を「支えられる側」ではなく、これからの地域を支える新たな「担い手」として捉え、高齢者の皆様の生きがいづくりや活躍の場の創出に積極的に取り組むとともに、仕事や家庭の事情等でふるさとを離れた本県に「ゆかり」のある皆様に、徳島へとお帰りいただき、生涯現役で活躍いただけるよう、その受け皿となる「生涯活躍のまち」づくりを推進しているところであります。

今後とも、県では、シルバー人材センターをはじめ関係機関の皆様と連携・協力しながら、高齢者の皆様が「生涯現役」として活躍できる「豊齢（ほうれい）先進県とくしま」の実現に向け、積極的に取り組んで参りますので、皆様には、なお一層のお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、公益社団法人阿南市シルバー人材センターの更なるご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を心よりご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。



設立30周年を祝して

阿南市長 岩浅嘉仁

公益社団法人阿南市シルバー人材センターの設立30周年を心からお喜び申し上げます。

貴センターにおかれましては、昭和61年に設立されて以来、就業を通じた高齢者の方々への生きがいづくりや社会参加に大きな役割を果たされ、活力ある高齢化社会の実現に向け、大きく貢献してこられました。これもひとえに、歴代理事長をはじめ、会員の皆様方、関係者の皆様方のご尽力の賜物と深く敬意を表する次第でございます。

さて、皆様ご承知のとおり、我が国は世界でも有数の長寿国であり、現在、5人に1人が65歳以上の高齢者となっております。

阿南市でも高齢化率は過去最高の30%を超え、今後とも増加していくものと予想されております。

これからも阿南市が明るく活力あふれるまちであり続けるためには、高齢者の方々が生涯現役として様々な形で社会参加でき、活躍できる社会を創り上げていく必要があります。

こうした中、高齢者の就労支援を行う貴センターへのニーズはますます高まり、重要な役割を担っていくものと確信しております。

本市といたしまして「高齢者がいきいきと輝き、住み慣れた地域社会で暮らし続けられる、共に支えあう温かい長寿社会」を基本理念として、引き続き貴センターを支援していく所存でございます。

会員の皆様方におかれましては、長年培われてきた知識、経験、能力を十分に活かしていただき、この阿南市が今後とも皆様方とともに輝き続けるために、更なるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びといたしまして、公益社団法人阿南市シルバー人材センターの限らないご発展を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



お祝いのことば

阿南市議会議長 久米良久

この度、公益社団法人阿南市シルバー人材センターが、設立30周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

阿南市シルバー人材センターにおかれましては、昭和61年の設立以来、高齢者の就労の場の確保や生きがいの創出にご貢献をいただき、地域社会の活性化と福祉の向上に果たしてこられました役割と成果は誠に大きく意義深いものがございます。

さて、毎年、平均寿命の調査結果が発表される度に男女とも長寿を更新し「人生90年時代」が到来しつつある社会において、年齢にかかわらず健康で勤労意欲を持ち積極的に社会参加していただくことは大変重要になってまいります。

国は本格的な少子高齢化社会に対処するため、「ニッポン一億総活躍プラン」を策定し、その中で、元気で就業意欲にあふれ、豊かな経験と知識を持つ高齢者の皆さんに、就業機会を提供するシルバー人材センターの重要性を示しております。

こうしたことから、働くことを通じて健康の維持と地域社会への貢献や、生きがいを感じながら暮らしにつなげることが出来るシルバー人材センターへの期待はますます高まることを考えられ、今後ともさらに多くの方が入会されますとともに、新たな就業先の確保や新規事業の開拓に取り組んでいただき、更なる活躍を遂げられますようご期待申し上げます。

結びにあたり、本センターの運営にご尽力を賜っております関係各位に深く感謝と敬意を表しますとともに、貴センターの今後ますますのご発展を心からご祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。



設立30周年を祝して



徳島労働局長 飯野弘仁

この度、公益社団法人阿南市シルバ－人材センターが、設立30周年を迎えられましたことに、心からお慶び申し上げます。

また、日頃から、国の労働行政に対するご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国の人口は減少局面を迎えており、2060年には総人口が9,000万人を割り込むとともに、高齢化率は40%近い水準になり、15歳から64歳の生産年齢人口が減少すると推計されています。

徳島県におきましては、少子・高齢化が全国に先行して進んでいるため、生産年齢人口の減少とともに、15歳以上の就業者数と完全失業者の合計である労働力人口が急速に減少すると推計されています。

このように、労働力の減少が見込まれる中で、我が国の経済活力を維持していくためには、若者、女性、高齢者、障害者など働く意欲をお持ちの全ての人の就労促進を図り、そうした全ての人が社会を支える「全員参加型社会」の実現が求められており、その中でも今後急速に増加することが見込まれる高齢者が健康で、意欲と能力がある限り年齢にかかわらず働き続けることができる「生涯現役社会」の実現を目指す必要があります。

政府の取組としては、「一徳総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策」として打ち出された「新・三本の矢」の第三の矢である「安心につながる社会保障」において、高齢者の活躍の場を広げるため、多様な就業機会を提供等を進めております。

貴センターにおかれましては、創設以来、安全で適正な就業、就業開拓活動、普及啓発活動、労働者派遣事業及び有料職業紹介事業等の推進にご尽力を賜っており、高齢者の就業機会の増大、活力ある地域社会づくり等に大きな役割を果たしていただいておりますことに対しまして、心から敬意を表しますとともに、今後におきましても、高齢者の雇用対策の地域拠点として発展されることを、大いに期待申し上げます。結びになりますが、公益社団法人阿南市シルバ－人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたします。お祝いの言葉といたします。

設立30周年を祝して



公益社団法人
全国シルバ－人材センター事業協会
会長 前田龍一

公益社団法人阿南市シルバ－人材センターが設立30周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴センターにおかれましては、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に「シルバ－人材センター」が法制化された昭和61年に設立以来、長きにわたり「自主・自立・共働・共助」の理念の下に積極的にシルバ－人材センター事業を展開され、多様なサービスを提供し、地域社会に大きく貢献されています。これもひとえに会員の皆様方と役員のご努力の賜物と深く敬意を表します。

人口減少社会の中で、社会の活力を維持し、持続的な成長を実現するためには、高齢者が生涯現役として活躍し続けられる社会を創りあげていくことが重要です。平成27年6月に閣議決定された「日本再興戦略 改訂2015」において、「働く意欲のある高齢者が年齢にかかわらずその能力や経験を活かして生涯現役で活躍し続けられる社会環境を整えていく必要がある」として、多様な雇用・就業機会の創出の課題で、「シルバ－人材センターの職域拡大等の機能強化を行うことを通じて、高齢者が活躍する機会の拡大を図る」としており、シルバ－人材センター事業の役割は、一層重要になっていきます。

この大きな期待に応えるためにも、シルバ－人材センターは、急増する高齢者の受け皿としての社会的役割を果たしていく必要があります。

シルバ－人材センター事業を取り巻く環境は、めまぐるしく変化しておりますが、貴センターの益々のご発展と会員の皆様並びに関係者各位のご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



お祝いのことば



公益社団法人
徳島県シルバ－人材センター連合会
会長 森本 勝

公益社団法人阿南市シルバ－人材センターが、設立30周年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

これまでの長年にわたる貴センターの運営は、会員の皆様の積極的な熱意と、田上理事長をはじめ歴代の役員の方々の並々ならぬご努力と、地域社会の皆様、また、関係機関の方々のシルバ－人材センター事業に対する深いご理解と温かい支援の賜物と深く感謝申し上げます。

貴センターは、県内シルバ－人材センターのリーダーとして事業実績も順調に推移され、とりわけ、独自事業として、「農業みらいづくり事業」は、田植えから収穫、販売に至る取り組みを行い、シルバ－人材センター事業の広報に一役を果たしており、契約金額の順調な推移に大きく貢献していると認識しております。

少子高齢化が進み、働く意欲のある高齢者が年齢にかかわらず能力や経験を活かして生涯現役で活躍し続けられることが求められている中で、平成27年2月12日の国会施政方針で安倍首相が「高齢者の皆さんに多様な就業機会を提供するシルバ－人材センターには、更にその機能を発揮してもらいます。」と初めてシルバ－人材センターに対する期待を述べられました。

また、介護予防・日常生活支援総合事業、福祉・家事援助サービス事業が推進されるとともに、地方自治体からは「臨・短・軽」要件緩和を求める要望が出されるなど、シルバ－人材センターに対する地域社会からの需要はますます増大してまいります。

設立30周年を迎えられた今日まで、これらの課題に向けて役員と会員の皆様が一体となって「自主・自立」「共働・共助」の理念のもと、地域社会に貢献できるセンターとして鋭意努力されており、その成果は目覚ましく、事業運営にかかわる一人として深く敬意を表する次第です。

今後におきましても、時代と環境の変化に的確に対応したシルバ－人材センターの事業展開と発展のため、一層の前進が図られますよう期待申し上げます。結びに、貴シルバ－人材センターのますますのご発展と皆様方の更なるご健勝と、ご多幸を祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

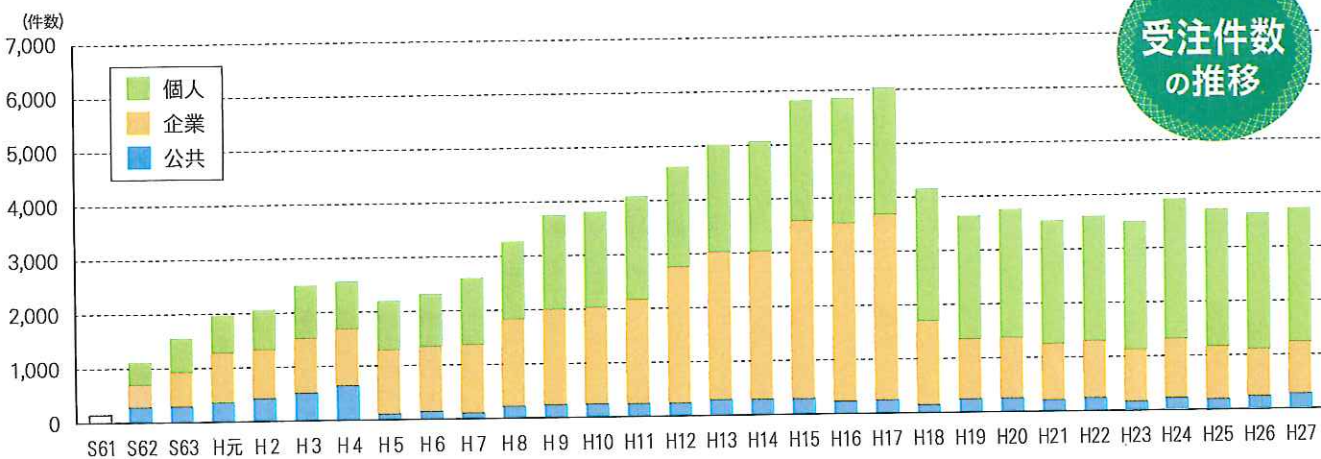
グラフで見る30年



(単位：人)

年度	S 61	S 62	S 63	H元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12
男	104	169	228	303	319	348	357	364	372	377	388	422	483	545	595
女	94	125	227	304	337	358	350	391	412	461	542	572	605	673	717
計	198	294	455	607	656	706	707	755	784	838	930	994	1,088	1,218	1,312

年度	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27
男	698	760	806	749	547	614	660	659	695	664	639	577	532	539	571
女	799	855	855	730	518	581	573	547	536	498	456	377	354	343	367
計	1,497	1,615	1,661	1,479	1,065	1,195	1,233	1,206	1,231	1,162	1,095	954	886	882	938



(単位：件)

年度	S 61	S 62	S 63	H元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12
個人		403	605	772	740	949	888	886	975	1,220	1,436	1,755	1,793	1,980	1,829
企業		486	678	892	956	1,027	1,096	1,243	1,222	1,253	1,576	1,750	1,819	1,940	2,522
公共		238	252	322	436	498	580	161	190	158	205	232	225	226	241
計	132	1,127	1,535	1,986	2,132	2,474	2,564	2,290	2,387	2,631	3,217	3,737	3,837	4,146	4,592

年度	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27
個人	1,974	2,018	2,288	2,384	2,361	2,337	2,260	2,382	2,287	2,448	2,370	2,603	2,522	2,480	2,418
企業	2,831	2,874	3,218	3,258	3,505	1,592	1,144	1,152	1,081	1,051	962	1,112	959	860	991
公共	247	237	249	199	194	166	200	221	186	195	180	202	189	210	221
計	5,052	5,129	5,755	5,841	6,060	4,095	3,604	3,755	3,554	3,694	3,512	3,917	3,670	3,550	3,630

※H24～派遣事業を含む

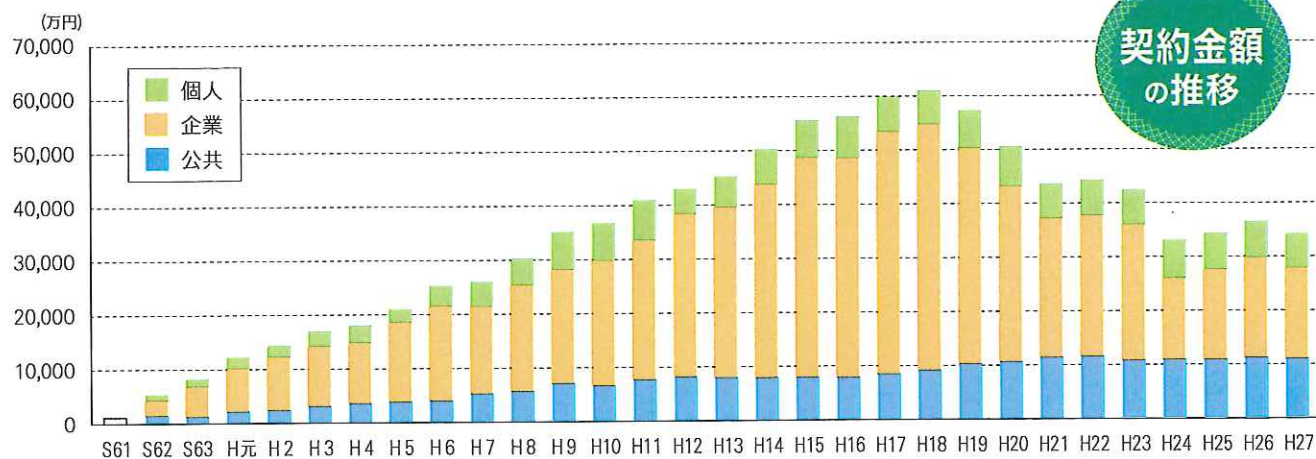


(単位：人)

年度	S 61	S 62	S 63	H元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12
延人員	1,740	15,441	20,810	28,928	34,092	39,008	40,829	44,475	50,273	52,453	58,448	68,576	70,948	81,607	84,001

年度	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27
延人員	85,238	91,938	99,547	105,556	110,316	114,551	106,243	97,026	84,964	84,969	83,808	64,035	65,656	67,777	66,651

※H24～派遣事業を含む



(単位：万円)

年度	S 61	S 62	S 63	H元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12
個人		828	1,676	2,211	2,210	2,672	2,375	2,442	3,149	4,516	4,941	6,787	6,368	7,107	5,035
企業		2,866	5,177	8,415	10,133	11,782	12,789	14,834	17,981	16,521	19,535	21,920	23,980	26,958	30,692
公共		1,662	1,352	1,942	2,510	2,970	3,508	4,317	4,729	5,659	5,943	6,700	6,669	7,782	8,015
計	658	5,356	8,205	12,568	14,853	17,424	18,672	21,593	25,859	26,696	30,419	35,407	37,017	41,847	43,742

年度	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27
個人	5,478	6,034	7,107	7,931	7,048	6,917	6,903	7,143	6,889	6,962	7,062	7,155	6,863	6,836	6,331
企業	32,008	36,568	41,833	42,469	44,642	45,639	39,802	32,070	25,039	25,249	24,187	15,070	16,469	17,365	17,349
公共	7,786	7,874	7,889	7,577	8,283	9,367	10,518	10,972	11,046	11,132	10,636	10,456	10,627	10,999	10,248
計	45,272	50,476	56,829	57,977	59,973	61,923	57,223	50,185	42,974	43,343	41,885	32,681	33,959	35,200	33,928

※H24～派遣事業を含む

写真で見る30年



設立総会(昭和61年11月29日)



平成18年度総会



平成28年度総会



設立15周年記念式典



班会



設立20周年記念式典
早川一光先生による記念講演



理事会



安全講習会



草刈り機講習会

講習会



芋ほり体験



介護講習会



お散歩てくてくツアー

PR活動



富岡地区でチラシ配布



活竹祭でPR活動



親子教室シルバーママ



農業体験

企画提案
方式事業



就業風景



設立30周年記念式典

平成28年11月26日(土) 阿南市文化会館 夢ホール

公益社団法人 阿南市シルバー人材センター
設立30周年 記念式典



総合司会 四国放送
宗我部 英久アナウンサー



理事長挨拶



会員受付



感謝状・表彰状贈呈



来賓祝辞



記念講演
演題「はつらつ生きて生きて輝いて」
講師 遙 洋子先生(タレント・作家)



健康相談

表彰を受けられたボランティアグループ「ひまわり」の皆さん



ボランティアグループひまわりは平成10年頃から毎月1回阿南荘でのボランティア活動を行っています。阿南荘での料理講習会に参加したことをきっかけに、何か私達にも出来ることはないかと考えた結果、施設の清掃・障子・襖張りのボランティアが始まりました。長年一緒に活動をしていることで皆さんチームワークも良く、定期的にメンバーと顔を合わせることでお互いの近況や楽しかったこと嬉しかったことを共有し笑顔の絶えない時間を過ごしています。

関連行事



淡島海岸清掃ボランティア



福寿荘剪定ボランティア



神崎幼稚園剪定ボランティア

事務局からのお知らせ

平成29年4月から 毎月の配分金支払日が 15日から20日に 変更になります

毎月の配分金に占める事業所の割合が半数を超えている現状、事業所の大半が就業の締日が月末のため、請求後の入金配分金支払日までに間に合わず、支払いの準備金に苦慮しています。また、全体の約3割の方が登録されております派遣事業の給与支払日は開始当初から毎月20日となっており、会員間においてズレが生じていましたので理事会において協議し、平成29年度4月より変更させていただくこととなりました。

会員の登録更新の 手続きについて

会員の登録更新をご希望される方は、平成29年1月16日(月)から4月28日(金)の間に年会費2,000円を事務局に納めて下さい。なお、29年度会費から開始される割引制度(80歳以上及び夫婦で会員の方)に該当される方は、更新の際に申告して下さい。

配分金収入等に対する所得税について

シルバー人材センターから支払われる「配分金」は所得税法上「雑所得」として取り扱われ、その所得によっては確定申告が必要です。配分金は雑所得です。自主申告してください。計算方法は次のとおりとなります。



1 会員所得が配分金の場合

$$\text{配分金} - \text{配分金の特例(65万円)} - \text{基礎控除(38万円)}$$

上記算式のとおり会員の所得が、配分金の場合のみ \times 税率 = 所得税額
場合は103万円まで所得税が課税されません。

2 会員所得が配分金以外に公的年金やその他の所得がある場合

配分金以外の公的年金やその他の所得があればそれぞれの所得について計算し、確定申告が必要かどうかを決めます。詳しくは、市税務課、税務署にご相談ください。

確定申告には、平成28年分の「配分金支払証明書」が必要です。

◎平成28年中に配分金支払がある方のみ
配分金支払証明書を2月中旬頃にお送りします。

所得税・住民税は
自主申告しましょう

平成29年度

安全スローガン募集

「事故ゼロ」をめざして、平成29年度の安全スローガンを募集致します。

締切 平成29年2月末日

提出先 シルバー事務局 ※1人につき1作品とします

発表 安全・適正就業委員会及び事務局において優秀作1点、入選作2点を選考し、定時総会で表彰致します。

多数のご応募をお待ちしております!



◆平成28年度優秀作

「危険予知 安全作業の第1歩」(浜田光治会員)

編集後記

阿南市シルバー人材センターは、昭和61年11月に設立総会を開催し、翌62年3月には社団法人阿南広域シルバー人材センターとして法人登記されました。あれから30年。センターが地域になくはならない存在となった今、足跡を辿ってみますと、会員の皆様、市当局をはじめ各事業所並びに地域の皆様に育てられた30年であったように思います。昨年11月には設立30周年記念式典も無事終了し、改めて31年目のスタートを切りました。節目の年に当たり、今一度初心に返り「自主・自立・共働・共助」のシルバー人材センターの基本理念を深く意識し、これからも地域に根ざした取り組みを行っていただけるよう役員一丸となり頑張りますのでご意見ご要望等がありましたら事務局までお寄せください。



第57号 設立30周年記念特集号

平成29年(2017年)1月1日発行
公益社団法人
阿南市シルバー人材センター
《事務局》 阿南市富岡町北通9
☎ 0884-23-2630
FAX 0884-23-2181
E-mail: anann@sjc.ne.jp
ホームページ:

阿南市シルバー 検索